

尾道市病院事業経営強化プラン評価委員会の評価・意見等（令和6年度分）  
取りまとめ

公立みつぎ総合病院

1. 地域医療構想に基づき、地域ニーズに即した病床機能の維持を図っていることは評価できる。
2. 緩和ケア病棟の需要が高く、地域の期待に応える体制を維持していることは評価できる。
3. 多職種での訪問診療、訪問指導を継続し、地域の在宅医療提供体制を維持しており、公立病院として求められる役割に応えていることは評価できる。
4. 中山間地域の特性を考慮し、圏域を越えた医療機関との連携を行っていることは評価できる。
5. よく頑張っていることは理解できるが、収入よりも支出が大きく上回っている。人件費上昇や物価高騰など、普通に経営していても赤字になる状況なので、病院経営は難しい状況にある。しかし、収支以外のところでは、取組について評価していいと思うし、継続して行ってほしい。
6. 収支にも大きく関わることなので、医師の確保にしっかり取り組んでほしい。
7. 地域医療を支える役割を果たしているが、経営面では、かなりの繰入金が必要としている。将来的な病院経営の考え方が重要になる。
8. 医療の状況や提供体制など、大きな変動要素があるなかで、経営強化プランについて、早期に見直しの検討が必要と考える。